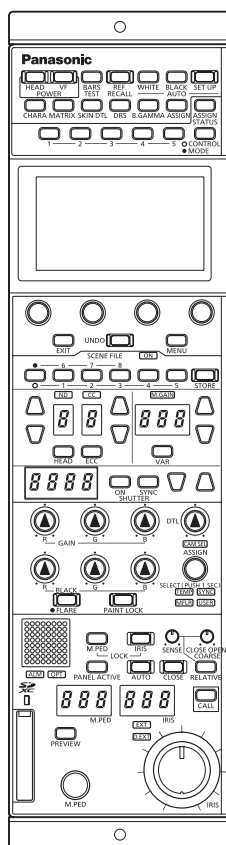


取扱いガイド

リモートオペレーションパネル

品番 **AK-HRP1010**

リモートオペレーションパネルAK-HRP1010をVARICAM LTと接続してご使用になる場合にご覧ください。



リモートオペレーションパネルAK-HRP1010の詳しい取扱い方法は、当社Webサイト (<https://pro-av.panasonic.net/manual/jp/index.html>) に掲載されている取扱説明書 (HTMLまたはPDF) をご覧ください。

Panasonic

JAPANESE

DVQP2965ZA

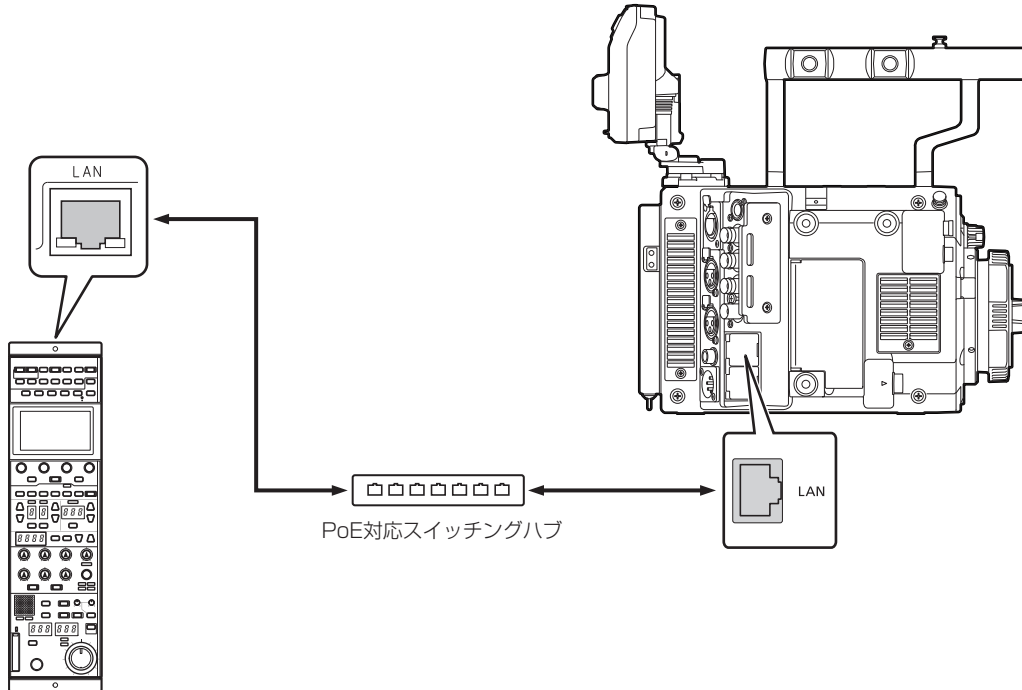
目次

本機をVARICAM LTと接続してご使用になる場合	3
接続例	3
接続について	4
対応機能一覧	5
ROPメニュー (VARICAM LT接続時)	8
ROPメニュー一覧	8
PAINT	10
PAINT SW	10
SHUTTER	11
COLOR SETTING	12
FPS	14
WHITE	15
BLACK	16
NR	17
EI	18
CHROMA	19
GAMMA	20
BLACK GAMMA	21
KNEE	22
WHITE CLIP	23
DETAIL	24
SKIN DETAIL	25
LINEAR MATRIX	27
COLOR CORRECTION	29
FUNCTION	34
SYSTEM CAM INFO	34
LENS SETTING	35
AUDIO LEVEL	36
AUDIO OUTPUT	37
MAINTENANCE	38
CAMERA MENU CONTROL	38
ROP VOL/BUTTON	38
IRIS LEVER SETTING	38
ROP SETTING	38
ROP INITIALIZE	38
ROP VERSION	38
SD CARD DATA SAVE	38
SD CARD DATA LOAD	38
SYSTEM	39
ROP IP SETTING	39
CAM IP SEARCH	39
MANUAL IP SETTING	39
CONNECT SETTING	39
CAMERA AUTH SETTING	39
ROP AUTH SETTING	39
AW CONTROLLER LINK	39
SWITCHER LINK	39

本機をVARICAM LTと接続してご使用になる場合

接続例

VARICAM LTを1台、リモートオペレーションパネルを1台接続する構成です。



接続について

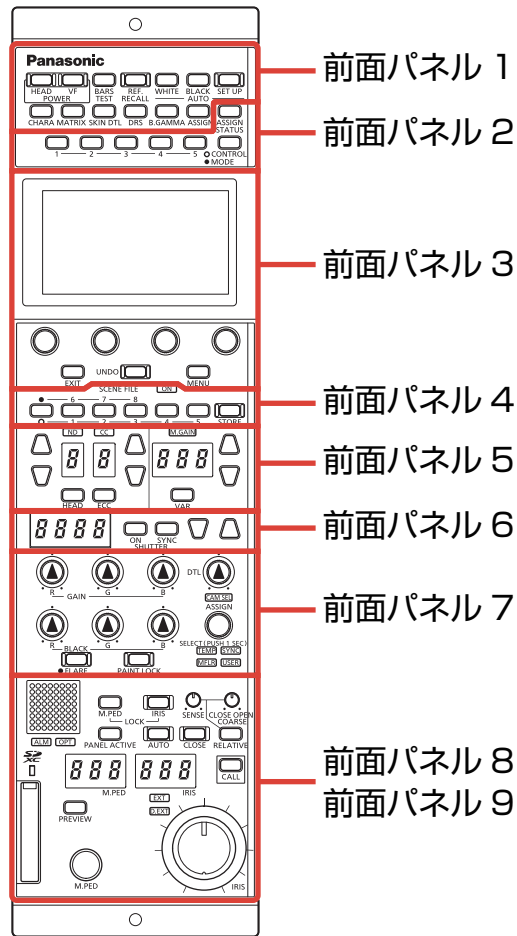
- [CONNECT SETTING]メニューで、接続設定を「LAN(AU)」に設定してください。

C01:AU-V35LT1				🏠
CONNECT SETTING				1 / 9
CAM No. SELECT	CONNECT MODE			
CAM1	LAN(AU)			▲
CAM1	CAM2	CAM3	CAM4	
LAN(AU)	NON	NON	NON	
CAM5	CAM6	CAM7	CAM8	
NON	NON	NON	NON	▼

- 接続時には、以下の点にご注意ください。
 - 本機の〈LAN〉コネクタとVARICAM LTの〈LAN〉端子をLANケーブル（別売品）で接続してください。
 - [CAMERA IP SETTING]で接続先のカメラのIPアドレスとポート番号の設定も併せて行ってください。
 - 本機はPoE給電で動作します。PoE対応スイッチングハブを使用してください。
 - LANケーブル（STP）はストレートケーブル（カテゴリ5e以上）を使用してください（最大100 m）。
- 動作確認済みPoE対応スイッチングハブについては、販売店にお問い合わせください。

対応機能一覧

本機をVARICAM LTと接続してご使用になる場合、本機の一部のボタンやダイヤルなどの機能が制限されたり、無効になったりします。下表をもとに、ご確認ください。



番号	各部の名称	○: 有効 ×: 無効	備考
前面パネル1	[POWER HEAD]ボタン	○	VARICAM LTと接続/切断します。
	[POWER VF]ボタン	○	[PAINT] > [FPS] > [VFR SW]のON/OFFを制御します。
	[BARS/TEST]ボタン	○	カラーバー信号出力のON/OFFのみ機能します。
	[REF. RECALL]ボタン	×	
	[AUTO WHITE]ボタン	○	
	[AUTO BLACK]ボタン	○	
	[AUTO SET UP]ボタン	×	
	[CHARA]ボタン	○	
	[MATRIX]ボタン	○	
	[SKIN DTL]ボタン	○	
	[DRS]ボタン	×	
	[B.GAMMA]ボタン	○	現在のシーン設定により選択できる項目が異なります。
[ASSIGN]ボタン	○	下記の機能が割り当てられているときのみ機能します。 KNEE : KNEE W.CLIP : WHITE CLIP H.DTL HD.D : HD DETAIL 5600K	

番号	各部の名称	○: 有効 ×: 無効	備考
前面パネル2	[ASSIGN STATUS]ボタン	○	
	[1]～[5](CONTROL/MODE)ボタン	○	
	[CONTROL/MODE]ボタン	○	下記の機能が割り当てられているときのみ機能します。 CONTROL(MENU) 1～5 PNT.SW : PAINT SWITCH SHUT : SHUTTER SPEED H.CHRM : HD CHROMA GAMMA : GAMMA B.GAM : BLACK GAMMA KNEE : KNEE W.CLIP : WHITE CLIP HD.D : HD DETAIL H.S.DTL : HD SKIN TONE DTL MATRIX : LINEAR MATRIX C.CORR : COLOR CORRECTION CAM_MN : CAMERA MENU MODE(ON/OFF) 1～5 KNEE : KNEE W.CLIP : WHITE CLIP H.DTL : HD DETAIL 5600K
前面パネル3	液晶パネル	○	
	[MENU]ダイヤル	○	
	[EXIT]ボタン	○	
	[UNDO]ボタン	○	
	[MENU]ボタン	○	
前面パネル4	[(SCENE FILE) ON]インジケータ	○	
	シーンファイルページ切り替えボタン	○	
	[1/6], [2/7], [3/8], [4], [5](SCENE FILE)ボタン	○	[SCENE 1]～[SCENE 6]のみ有効です。 SCENE OFF: V-log SCENE 1～5: SCENE 1～5 SCENE 6: SHADING (ステータス画面に [SHDNG]と表示されます。)
	[STORE]ボタン	○	[HEAD]ボタンと同時に押すと、記録を開始/停止します。
前面パネル5	[ND]インジケータ	×	
	[ND]セットボタン	×	
	[ND]ディスプレイ	○	
	[CC]インジケータ	×	
	[CC]セットボタン	×	
	[CC]ディスプレイ	×	
	[HEAD]ボタン	○	[STORE]ボタンと同時に押すと、記録を開始/停止します。
	[ECC]ボタン	×	
	[M.GAIN]インジケータ	○	
	[M.GAIN]セットボタン	○	
	[M.GAIN]ディスプレイ	○	
	[VAR]ボタン	×	

番号	各部の名称	○: 有効 ×: 無効	備考
前面パネル6	[SHUTTER]ディスプレイ	○	
	[(SHUTTER) ON]ボタン	○	
	[(SHUTTER) SYNC]ボタン	×	
	[SHUTTER]セットボタン	○	
前面パネル7	[GAIN R], [GAIN G], [GAIN B]ダイヤル	○	
	[BLACK R], [BLACK G], [BLACK B]ダイヤル	○	ペダスタル (R、G、B) のみ調整できます。
	[FLARE]ボタン	○	
	[PAINT LOCK]ボタン	○	
	[DTL]ダイヤル	○	
	[CAM SEL]インジケータ	○	
	[SELECT]ダイヤル	○	
	[TEMP]インジケータ	○	
	[SYNC]インジケータ	×	
	[MFLR]インジケータ	×	
	[USER]インジケータ	○	下記の機能が割り当てられているときのみ機能します。 GAIN M.GAMM : MASTER GAMMA H.CHRM : HD CHROMA GAIN DRS KNEE.S : KNEE SLOPE H.S.DTL : HD SKIN DTL
前面パネル8	[EXT]インジケータ	×	
	[D.EXT]インジケータ	×	
	[IRIS]ダイヤル	○	
	[M.PED]ダイヤル	○	
	[M.PED LOCK]ボタン	○	
	[RELATIVE]ボタン	○	
	[SENSE]ダイヤル	○	
	[COARSE]ダイヤル	○	
	[IRIS]ディスプレイ	○	
	[AUTO]ボタン	○	
	[CLOSE]ボタン	○	
	[M.PED]ディスプレイ	○	
	[IRIS LOCK]ボタン	○	
	[PREVIEW]ボタン	○	
前面パネル9	カメラナンバー/タリーディスプレイ	○	
	[ALM]インジケータ	○	
	[OPT]インジケータ	×	
	[PANEL ACTIVE]ボタン	○	
	[CALL]ボタン	○	
	メモリーカードスロット	○	
	メモリーカードアクセスインジケータ	○	

ROPメニュー (VARICAM LT接続時)

ROPメニュー一覧

VARICAM LTと接続しているときのROPメニューです。

メニューの操作方法については、取扱説明書の下記の項目と「バージョンアップによる機能追加」の「[MAINTENANCE]メニュー[ROP SETTING]に[MENU OPE]を追加」をご覧ください。

[MENU OPE]の設定（「Touch」または「Legacy」）によってメニューの配置が変わるものは、それぞれのメニューのレイアウトをTouchモード、Legacyモードとして記載しています。

- ➡ 「メニュー表示のしかた」
- ➡ 「基本的なメニュー操作のしかた」

NOTE

- 本説明は、本機のシステムバージョンがV1.10-00-0.04以上であることを前提に記載しています。

PAINT	PAINT SW	➡ 「PAINT SW」 (10ページ参照)
	SHUTTER	➡ 「SHUTTER」 (11ページ参照)
	COLOR SETTING	➡ 「COLOR SETTING」 (12ページ参照)
	FPS	➡ 「FPS」 (14ページ参照)
	WHITE	➡ 「WHITE」 (15ページ参照)
	BLACK	➡ 「BLACK」 (16ページ参照)
	NR	➡ 「NR」 (17ページ参照)
	EI	➡ 「EI」 (18ページ参照)
	CHROMA	➡ 「CHROMA」 (19ページ参照)
	GAMMA	➡ 「GAMMA」 (20ページ参照)
	BLACK GAMMA	➡ 「BLACK GAMMA」 (21ページ参照)
	KNEE	➡ 「KNEE」 (22ページ参照)
	WHITE CLIP	➡ 「WHITE CLIP」 (23ページ参照)
	DETAIL	➡ 「DETAIL」 (24ページ参照)
	SKIN DETAIL	➡ 「SKIN DETAIL」 (25ページ参照)
LINEAR MATRIX	➡ 「LINEAR MATRIX」 (27ページ参照)	
COLOR CORRECTION	➡ 「COLOR CORRECTION」 (29ページ参照)	
FUNCTION	SYSTEM CAM INFO	➡ 「SYSTEM CAM INFO」 (34ページ参照)
	LENS SETTING	➡ 「LENS SETTING」 (35ページ参照)
	AUDIO LEVEL	➡ 「AUDIO LEVEL」 (36ページ参照)
	AUDIO OUTPUT	➡ 「AUDIO OUTPUT」 (37ページ参照)
MAINTENANCE	CAMERA MENU CONTROL	➡ 「CAMERA MENU CONTROL」 (38ページ参照)
	ROP VOL/BUTTON	取扱説明書の下記の項目をご覧ください。 ➡ 「MAINTENANCE」
	IRIS LEVER SETTING	
	ROP SETTING	
	ROP INITIALIZE	
	ROP VERSION	
	SD CARD DATA SAVE	
	SD CARD DATA LOAD	

SYSTEM	ROP IP SETTING	取扱説明書の下記の項目をご覧ください。 ➡ 「SYSTEM」
	CAM IP SEARCH	
	MANUAL IP SETTING	
	CONNECT SETTING	
	CAMERA AUTH SETTING	
	ROP AUTH SETTING	
	AW CONTROLLER LINK	「バージョンアップによる機能追加」の下記の項目をご覧ください。 ➡ 「AW-RP150との連携機能」
SWITCHER LINK	「バージョンアップによる機能追加」の下記の項目をご覧ください。 ➡ 「AV-HS6000/AV-UHS500との連携機能」	

PAINT

PAINT SW

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1				1 / 1
PAINT SW				↶
CDL	VFR SW	BLACK GAMMA	KNEE	▲
OFF	OFF	OFF	OFF	
WHITE CLIP	DTL	SKIN DTL	MATRIX	▼
OFF	OFF	OFF	OFF	
LINEAR MATRIX	COLOR CORRECT	AUDIO MONI CH	SDI OUT DTL SW	
OFF	OFF	1/2	OFF	

C01:AU-V35LT1				1 / 2
PAINT SW				↶
CDL	VFR SW	BLACK GAMMA		▲
OFF	OFF	OFF		
KNEE	WHITE CLIP	DTL		▼
OFF	OFF	OFF		
SKIN DTL	MATRIX	LINEAR MATRIX		
OFF	OFF	OFF		

C01:AU-V35LT1				2 / 2
PAINT SW				↶
COLOR CORRECT	AUDIO MONI CH	SDI OUT DTL SW		▲
OFF	1/2	OFF		
				▼

項目	設定内容
CDL	[CDL]でのグレーディング機能の有効/無効を切り替えます。
VFR SW	バリアブルフレームレート機能の有効/無効を切り替えます。
BLACK GAMMA	ブラックガンマ機能の有効/無効を切り替えます。
KNEE	ニー動作の有効/無効を切り替えます。
WHITE CLIP	ホワイトクリップ機能の有効/無効を切り替えます。
DTL	シーンファイルでのディテール機能の有効/無効を切り替えます。
SKIN DTL	スキントーンディテール機能の有効/無効を切り替えます。
MATRIX	マトリックス機能の有効/無効を切り替えます。
LINEAR MATRIX	リニアマトリックス機能の有効/無効を切り替えます。
COLOR CORRECT	色補正機能の有効/無効を切り替えます。
AUDIO MONI CH	〈PHONES〉端子から出力する音声のチャンネルを設定します。
SDI OUT DTL SW	[COLOR SETTING]でのディテール機能の有効/無効を切り替えます。

SHUTTER

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1				☰
SHUTTER				1 / 1 ↶
MODE	VALUE		SW	
deg	180.0		ON	▲
				▼

C01:AU-V35LT1				☰
SHUTTER				1 / 1 ↶
MODE	VALUE		SW	
deg	180.0		ON	▲
				▼

項目	設定内容
MODE	シャッター設定の単位を決めます。
VALUE	[MODE]で選択した単位でのシャッタースピードの設定を行います。
SW	シャッター機能の有効/無効を切り替えます。

COLOR SETTING

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1			
COLOR SETTING 1 / 3			
MAIN	GRADING	PROXY	
V-Log	OFF	V-Log	
SDI OUT1	SDI OUT2	VF SDI	
V-Log	V-Log	V-Log	
3D LUT	CDL		
OFF	OFF		

C01:AU-V35LT1			
COLOR SETTING 1 / 3			
MAIN	GRADING	PROXY	
V-Log	OFF	V-Log	
SDI OUT1	SDI OUT2	VF SDI	
V-Log	V-Log	V-Log	
3D LUT	CDL		
OFF	OFF		

C01:AU-V35LT1			
COLOR SETTING 2 / 3			
SLOPE R	SLOPE G	SLOPE B	
1.00	1.00	1.00	
OFFSET R	OFFSET G	OFFSET B	
0.00	0.00	0.00	
POWER R	POWER G	POWER B	
1.00	1.00	1.00	

C01:AU-V35LT1			
COLOR SETTING 2 / 3			
SLOPE R	SLOPE G	SLOPE B	
1.00	1.00	1.00	
OFFSET R	OFFSET G	OFFSET B	
0.00	0.00	0.00	
POWER R	POWER G	POWER B	
1.00	1.00	1.00	

C01:AU-V35LT1			
COLOR SETTING 3 / 3			
SAT	DTL CORING	DTL LEVEL	DTL SW
1.00	1	5	OFF

C01:AU-V35LT1			
COLOR SETTING 3 / 3			
SAT	DTL CORING	DTL LEVEL	
1.00	1	5	
DTL SW			
OFF			

項目	設定内容
MAIN	メインレコーダーに記録される映像（カメラシステム全体）のカラーを設定します。
GRADING	グレーディング処理を行うかどうかを設定します。
PROXY	プロキシー記録される映像のカラーを設定します。
SDI OUT1	カメラ本体の〈SDI OUT 1〉端子からの出カイメージを設定します。
SDI OUT2	カメラ本体の〈SDI OUT 2〉端子からの出カイメージを設定します。
VF SDI	〈VF SDI〉端子からの出カイメージを設定します。 [MAIN]の設定により、選択できる項目が異なります。
3D LUT	[GRADING]を「INTRNL」または「E.APP」に設定しているとき、グレーディング処理方法を設定します。
CDL	[GRADING]を「INTRNL」または「E.APP」に設定しているとき、グレーディング処理方法を設定します。
SLOPE R	[GRADING]を「INTRNL」に設定しているとき、VARICAMコントロールパネルの[COLOR] > [CDL] > [Slope]の[Red]を調整します。
SLOPE G	[GRADING]を「INTRNL」に設定しているとき、VARICAMコントロールパネルの[COLOR] > [CDL] > [Slope]の[Green]を調整します。
SLOPE B	[GRADING]を「INTRNL」に設定しているとき、VARICAMコントロールパネルの[COLOR] > [CDL] > [Slope]の[Blue]を調整します。
OFFSET R	[GRADING]を「INTRNL」に設定しているとき、VARICAMコントロールパネルの[COLOR] > [CDL] > [Offset]の[Red]を調整します。
OFFSET G	[GRADING]を「INTRNL」に設定しているとき、VARICAMコントロールパネルの[COLOR] > [CDL] > [Offset]の[Green]を調整します。
OFFSET B	[GRADING]を「INTRNL」に設定しているとき、VARICAMコントロールパネルの[COLOR] > [CDL] > [Offset]の[Blue]を調整します。

項目	設定内容
POWER R	[GRADING]を「INTRNL」に設定しているとき、VARICAMコントロールパネルの[COLOR] > [CDL] > [Power]の[Red]を調整します。
POWER G	[GRADING]を「INTRNL」に設定しているとき、VARICAMコントロールパネルの[COLOR] > [CDL] > [Power]の[Green]を調整します。
POWER B	[GRADING]を「INTRNL」に設定しているとき、VARICAMコントロールパネルの[COLOR] > [CDL] > [Power]の[Blue]を調整します。
SAT	[GRADING]を「INTRNL」に設定しているとき、VARICAMコントロールパネルの[COLOR] > [CDL] > [Saturation]を調整します。
DTL CORING	ディテール信号に対するコアリング量を設定します。
DTL LEVEL	ディテール信号に対する効果レベルを設定します。
DTL SW	ディテール機能の有効/無効を切り替えます。

メニューは、条件によって操作ができないものがあります。制限事項について、下記の表でご確認ください。

○：操作可能、×：操作不可、△：条件付きで操作可

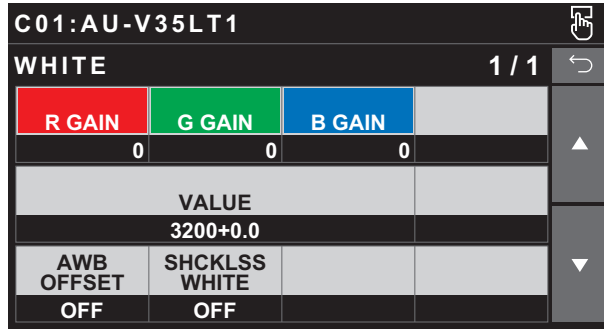
項目	[COLOR SETTING] > [MAIN]								
	[V-Log]		[SCENE1]	[SCENE2]	[SCENE3]	[SCENE4]	[SCENE5]	[SHADING]	
	[GRADING]が [SHADING] 以外するとき	[GRADING]が [SHADING] のとき						[GAMMA SELECT] が [V-Log] のとき	[GAMMA SELECT] が「BC GAMMA」 のとき
MAIN	○	○	○	○	○	○	○	○	○
GRADING	○	○	×	×	×	×	×	×	×
PROXY	○	○	×	×	×	×	×	×	×
SDI OUT1	○	○	×	×	×	×	×	×	×
SDI OUT2	○	○	×	×	×	×	×	×	×
VF SDI	○	○	×	×	×	×	×	×	×
3D LUT	○	○	×	×	×	×	×	○	×
CDL	○	×	×	×	×	×	×	×	×
SLOPE R	○	×	×	×	×	×	×	×	×
SLOPE G	○	×	×	×	×	×	×	×	×
SLOPE B	○	×	×	×	×	×	×	×	×
OFFSET R	○	×	×	×	×	×	×	×	×
OFFSET G	○	×	×	×	×	×	×	×	×
OFFSET B	○	×	×	×	×	×	×	×	×
POWER R	○	×	×	×	×	×	×	×	×
POWER G	○	×	×	×	×	×	×	×	×
POWER B	○	×	×	×	×	×	×	×	×
SAT	○	×	×	×	×	×	×	×	×
DTL CORING	×	○	×	×	×	×	×	×	×
DTL LEVEL	×	○	×	×	×	×	×	×	×
DTL SW	×	○	×	×	×	×	×	×	×

FPS

C01:AU-V35LT1				
FPS			1 / 1	
VFR SW	VALUE (fps)			
OFF	23.98			

項目	設定内容
VFR SW	パリアブルフレームレート機能の有効/無効を切り替えます。
VALUE(fps)	登録した最大150個の値から選択します。

WHITE



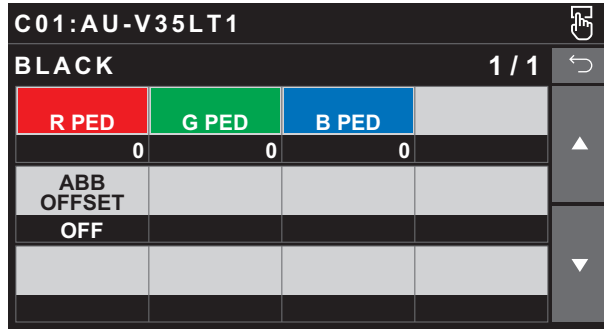
項目	設定内容
R GAIN	Rchのゲインを調整します。
G GAIN	Gchのゲインを調整します。
B GAIN	Bchのゲインを調整します。
VALUE	VARICAMコントロールパネルで設定した最大12個の値から選択します。
AWB OFFSET	オートホワイトバランスを行ったときの、Rchゲイン、Gchゲイン、Bchゲインの値を設定します。
SHCKLSS WHITE	プリセット値を切り替えたときの移行時間を設定します。

メニューは、条件によって操作ができないものがあります。制限事項について、下記の表でご確認ください。

○：操作可能、×：操作不可、△：条件付きで操作可

項目	[COLOR SETTING] > [MAIN]								
	[V-Log]		[SCENE1]	[SCENE2]	[SCENE3]	[SCENE4]	[SCENE5]	[SHADING]	
	[GRADING]が [SHADING] 以外するとき	[GRADING]が [SHADING] のとき						[GAMMA SELECT] が [V-Log] のとき	[GAMMA SELECT] が [BC GAMMA] のとき
R GAIN	×	○	○	○	○	○	○	○	○
G GAIN	×	○	○	○	○	○	○	○	○
B GAIN	×	○	○	○	○	○	○	○	○
VALUE	○	○	○	○	○	○	○	○	○
AWB OFFSET	×	×	○	○	○	○	○	○	○
SHCKLSS WHITE	×	×	○	○	○	○	○	○	○

BLACK



項目	設定内容
R PED	Rchのペダスタルレベルを調整します。
G PED	Gchのペダスタルレベルを調整します。
B PED	Bchのペダスタルレベルを調整します。
ABB OFFSET	オートブラックバランスの調整を行ったときの、Rch、Gch、Bchのペダスタルレベルを設定しません。

メニューは、条件によって操作ができないものがあります。制限事項について、下記の表でご確認ください。

○：操作可能、×：操作不可、△：条件付きで操作可

項目	[COLOR SETTING] > [MAIN]								
	[V-Log]		[SCENE1]	[SCENE2]	[SCENE3]	[SCENE4]	[SCENE5]	[SHADING]	
	[GRADING]が [SHADING] 以外 のとき	[GRADING]が [SHADING] のとき						[GAMMA SELECT] が [V-Log] のとき	[GAMMA SELECT] が「BC GAMMA」 のとき
R PED	×	○	○	○	○	○	○	○	○
G PED	×	○	○	○	○	○	○	○	○
B PED	×	○	○	○	○	○	○	○	○
ABB OFFSET	×	×	○	○	○	○	○	○	○

NR

C01:AU-V35LT1				
NR			1 / 1	
ISO 800	ISO 5000			
OFF	OFF			

項目	設定内容
ISO800	ISO200～ISO4000の範囲のノイズリダクション効果を切り替えます。
ISO5000	ISO5000～ISO12800の範囲のノイズリダクション効果を切り替えます。

EI

Touchモード

Legacyモード

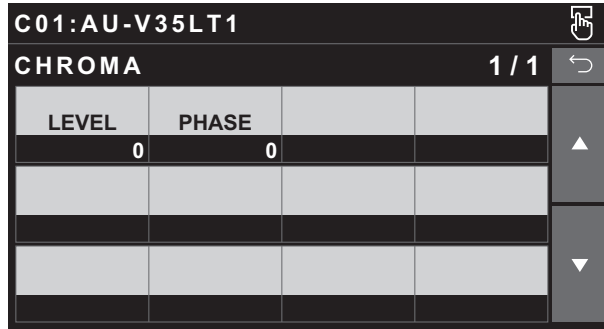
C01:AU-V35LT1				1 / 1
MODE	ISO SELECT			▲
ISO	NATIVE			
ISO NATIVE	ISO 800	ISO 5000		▼
800	800	5000		
GAIN MODE	GAIN SELECT	GAIN OFFSET	G.OFFSET LEVEL	
NORMAL	0	OFF	0.0	

C01:AU-V35LT1				1 / 2
MODE	ISO SELECT			▲
ISO	NATIVE			
ISO NATIVE	ISO 800	ISO 5000		▼
800	800	5000		
GAIN MODE	GAIN SELECT	GAIN OFFSET		
NORMAL	0	OFF		

C01:AU-V35LT1				2 / 2
G.OFFSET LEVEL				▲
0.0				
				▼

項目	設定内容
MODE	EXPOSURE INDEXの制御単位を切り替えます。
ISO SELECT	[MODE]で「ISO」を選択したときの動作を設定します。
ISO NATIVE	[ISO SELECT]で「NATIVE」を選択したときの値を設定します。
ISO 800	[ISO SELECT]で「800」を選択したときの値を設定します。
ISO 5000	[ISO SELECT]で「5000」を選択したときの値を設定します。
GAIN MODE	[MODE]で「dB」を選択したときの動作を設定します。
GAIN SELECT	[MODE]で「dB」を選択したときの値を設定します。
GAIN OFFSET	[MODE]で「dB」を選択したとき、制御の微調整を行うかどうかを選択します。
G.OFFSET LEVEL	微調整のレベルを設定します。

CHROMA



項目	設定内容
LEVEL	Pr信号とPb信号のクロマレベルを設定します。
PHASE	Pr信号とPb信号のクロマ位相を微調整します。

メニューは、条件によって操作ができないものがあります。制限事項について、下記の表でご確認ください。

○：操作可能、×：操作不可、△：条件付きで操作可

項目	[COLOR SETTING] > [MAIN]								
	[V-Log]		[SCENE1]	[SCENE2]	[SCENE3]	[SCENE4]	[SCENE5]	[SHADING]	
	[GRADING]が [SHADING] 以外のとき	[GRADING]が [SHADING] のとき						[GAMMA SELECT] が [V-Log] のとき	[GAMMA SELECT] が [BC GAMMA] のとき
LEVEL	×	○	○	○	○	○	○	×	○
PHASE	×	×	○	○	○	○	○	×	○

GAMMA

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1				C01:AU-V35LT1			
GAMMA 1 / 1				GAMMA 1 / 1			
GAMMA R		GAMMA B	GAMMA MASTER	GAMMA R		GAMMA B	GAMMA MASTER
0		0	0	0		0	0
GAMMA SELECT				GAMMA MASTER			
V-Log				0			
				GAMMA SELECT			
				V-Log			

項目	設定内容
GAMMA R	マスターガンマに対して赤色のガンマ特性を調整します。
GAMMA B	マスターガンマに対して青色のガンマ特性を調整します。
GAMMA MASTER	ガンマ特性を調整します。
GAMMA SELECT	ガンマモードを選択します。

メニューは、条件によって操作ができないものがあります。制限事項について、下記の表でご確認ください。

○：操作可能、×：操作不可、△：条件付きで操作可

項目	[COLOR SETTING] > [MAIN]								
	[V-Log]		[SCENE1]	[SCENE2]	[SCENE3]	[SCENE4]	[SCENE5]	[SHADING]	
	[GRADING]が [SHADING] 以外するとき	[GRADING]が [SHADING] のとき						[GAMMA SELECT] が [V-Log] のとき	[GAMMA SELECT] が [BC GAMMA] のとき
GAMMA R	×	○	×	×	×	×	×	×	○
GAMMA B	×	○	×	×	×	×	×	×	○
GAMMA MASTER	×	○	×	×	×	×	×	×	○
GAMMA SELECT	×	×	○	○	○	○	○	○	○

BLACK GAMMA

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1			
GAMMA			1 / 1
B.GAMMA R		B.GAMMA B	B.GAMMA MASTER
0		0	0
B.GAMMA SW			
OFF			

C01:AU-V35LT1			
GAMMA			1 / 1
B.GAMMA R		B.GAMMA B	
0		0	
B.GAMMA MASTER			
0			
B.GAMMA SW			
OFF			

項目	設定内容
B.GAMMA R	マスターガンマに対して黒付近の赤色のガンマ特性を調整します。
B.GAMMA B	マスターガンマに対して黒付近の青色のガンマ特性を調整します。
B.GAMMA MASTER	黒付近のガンマ特性を調整します。
B.GAMMA SW	ブラックガンマの有効/無効を切り替えます。

メニューは、条件によって操作ができないものがあります。制限事項について、下記の表でご確認ください。

○：操作可能、×：操作不可、△：条件付きで操作可

項目	[COLOR SETTING] > [MAIN]								
	[V-Log]		[SCENE1]	[SCENE2]	[SCENE3]	[SCENE4]	[SCENE5]	[SHADING]	
	[GRADING]が [SHADING] 以外のとき	[GRADING]が [SHADING] のとき						[GAMMA SELECT] が [V-Log] のとき	[GAMMA SELECT] が「BC GAMMA」 のとき
B.GAMMA R	×	×	×	×	×	×	×	×	○
B.GAMMA B	×	×	×	×	×	×	×	×	○
B.GAMMA MASTER	×	×	×	×	×	×	×	×	○
B.GAMMA SW	×	×	×	×	×	×	×	×	○

KNEE

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1				1 / 1
KNEE				1 / 1
MODE	POINT %	SLOPE	SW	
D RNG	85	100	OFF	▲
				▼

C01:AU-V35LT1				1 / 1
KNEE				1 / 1
MODE	POINT %	SLOPE		
D RNG	85	100		▲
SW				▼

項目	設定内容
MODE	二ーの動作モードを設定します。
POINT %	二ーポイントの位置設定を1%ステップで行います。
SLOPE	二ーの傾きを設定します。
SW	二ー動作の有効/無効を切り替えます。

メニューは、条件によって操作ができないものがあります。制限事項について、下記の表でご確認ください。

○：操作可能、×：操作不可、△：条件付きで操作可

項目	[COLOR SETTING] > [MAIN]								
	[V-Log]		[SCENE1]	[SCENE2]	[SCENE3]	[SCENE4]	[SCENE5]	[SHADING]	
	[GRADING]が [SHADING] 以外するとき	[GRADING]が [SHADING] のとき						[GAMMA SELECT] が [V-Log] のとき	[GAMMA SELECT] が [BC GAMMA] のとき
MODE	×	×	△ ^{*1}	△ ^{*1}	△ ^{*1}	△ ^{*1}	△ ^{*1}	×	○
POINT %	×	×	△ ^{*1}	△ ^{*1}	△ ^{*1}	△ ^{*1}	△ ^{*1}	×	○
SLOPE	×	×	△ ^{*1}	△ ^{*1}	△ ^{*1}	△ ^{*1}	△ ^{*1}	×	○
SW	×	×	△ ^{*1}	△ ^{*1}	△ ^{*1}	△ ^{*1}	△ ^{*1}	×	○

*1: [GAMMA SELECT]が [VIDEO45] / [VIDEO50] のときに操作可能です。

WHITE CLIP

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1				☰
WHITE CLIP				1 / 1 ↶
LEVEL %			SW	▲
90			OFF	
				▼

項目	設定内容
LEVEL %	ホワイトクリップ機能のレベルを設定します。
SW	ホワイトクリップ機能の有効/無効を切り替えます。

メニューは、条件によって操作ができないものがあります。制限事項について、下記の表でご確認ください。

○：操作可能、×：操作不可、△：条件付きで操作可

項目	[COLOR SETTING] > [MAIN]								
	[V-Log]		[SCENE1]	[SCENE2]	[SCENE3]	[SCENE4]	[SCENE5]	[SHADING]	
	[GRADING]が [SHADING] 以外するとき	[GRADING]が [SHADING] のとき						[GAMMA SELECT] が [V-Log] のとき	[GAMMA SELECT] が [BC GAMMA] のとき
LEVEL %	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SW	×	×	○	○	○	○	○	×	○

DETAIL

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1				1 / 1
DETAIL				1 / 1
CORING	MASTER LEVEL	FRQ	SW	
0	0	1	OFF	▲
				▼

C01:AU-V35LT1				1 / 1
DETAIL				1 / 1
CORING	MASTER LEVEL	FRQ		
0	0	1		▲
				▼
			SW OFF	

項目	設定内容
CORING	ディテール信号に対するコアリング量を設定します。
MASTER LEVEL	ディテール信号に対する効果レベルを設定します。
FRQ	ディテールの太さを設定します。
SW	ディテール機能の有効/無効を切り替えます。

メニューは、条件によって操作ができないものがあります。制限事項について、下記の表でご確認ください。

○：操作可能、×：操作不可、△：条件付きで操作可

項目	[COLOR SETTING] > [MAIN]									
	[V-Log]		[SCENE1]	[SCENE2]	[SCENE3]	[SCENE4]	[SCENE5]	[SHADING]		
	[GRADING]が [SHADING] 以外するとき	[GRADING]が [SHADING] のとき						[GAMMA SELECT] が [V-Log] のとき	[GAMMA SELECT] が [BC GAMMA] のとき	
CORING	×	○	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	
MASTER LEVEL	×	○	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	
FRQ	×	×	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	
SW	×	○	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	

*1: [MAIN CODEC]が[AVC-Intra4K-LT]/[AVC-Intra2K-LT]/[AVC-Intra-LT]のとき、操作できません (設定変更が行えません)。

SKIN DETAIL

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1			
SKIN DETAIL			
			1 / 1
TABLE SELECT	SKIN GET		SKIN DTL SW
A	(push)		OFF
ZEBRA SW	EFFECT LEVEL	DETECT TABLE	
OFF	0	A	
I CENTER	I WIDTH	Q WIDTH	Q PHASE
35	55	22	0

C01:AU-V35LT1			
SKIN DETAIL			
			1 / 2
TABLE SELECT	SKIN GET		
A	(push)		
ZEBRA SW	EFFECT LEVEL	DETECT TABLE	
OFF	0	A	
I CENTER	I WIDTH		
35	55		

C01:AU-V35LT1			
SKIN DETAIL			
			2 / 2
Q WIDTH	Q PHASE		
22	0		
SKIN DTL SW			
OFF			

項目	設定内容
TABLE SELECT	スキントーンディテールのテーブルを選択します。
SKIN GET	画面中央部の色を、スキントーンディテールの効果が効く色として登録かどうか設定します。
SKIN DTL SW	スキントーンディテール機能の有効/無効を切り替えます。
ZEBRA SW	スキントーンディテール効果が効く色に対してゼブラ信号を重畳するかどうか設定します。
EFFECT LEVEL	スキントーンディテールの効果レベルを設定します。数値が大きいほど効果は大きくなります。
DETECT TABLE	スキントーンテーブルを効かせる被写体の肌色テーブルを選択します。
I CENTER	I軸上の中心位置の設定 (スキントーンを効かせるエリアの設定) を行います。
I WIDTH	[I CENTER]を中心としたI軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。
Q WIDTH	[I CENTER]を中心としたQ軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。
Q PHASE	Q軸を基準としたスキントーンを効かせるエリアの位相を設定します。

メニューは、条件によって操作ができないものがあります。制限事項について、下記の表でご確認ください。

○：操作可能、×：操作不可、△：条件付きで操作可

項目	[COLOR SETTING] > [MAIN]								
	[V-Log]		[SCENE1]	[SCENE2]	[SCENE3]	[SCENE4]	[SCENE5]	[SHADING]	
	[GRADING]が [SHADING] 以外するとき	[GRADING]が [SHADING] のとき						[GAMMA SELECT] が [V-Log] のとき	[GAMMA SELECT] が [BC GAMMA] のとき
TABLE SELECT	×	×	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1
SKIN GET	×	×	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1
SKIN DTL SW	×	×	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1
ZEBRA SW	×	×	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1
EFFECT LEVEL	×	×	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1
DETECT TABLE	×	×	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1
I CENTER	×	×	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1
I WIDTH	×	×	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1
Q WIDTH	×	×	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1
Q PHASE	×	×	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1	△*1

*1: [MAIN CODEC]が[AVC-Intra4K-LT]/[AVC-Intra2K-LT]/[AVC-Intra-LT]のとき、操作できません (設定変更が行えません)。

LINEAR MATRIX

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1

LINEAR MATRIX 1 / 2

R-G P	R-G N	R-B P	R-B N
0	0	0	0
G-R P	G-R N	G-B P	G-B N
0	0	0	0
B-R P	B-R N	B-G P	B-G N
0	0	0	0

C01:AU-V35LT1

LINEAR MATRIX 1 / 3

R-G P	R-G N		
0	0		
R-B P	R-B N		
0	0		
G-R P	G-R N		
0	0		

C01:AU-V35LT1

LINEAR MATRIX 2 / 2

MATRIX SW			
OFF			

C01:AU-V35LT1

LINEAR MATRIX 2 / 3

G-B P	G-B N		
0	0		
B-R P	B-R N		
0	0		
B-G P	B-G N		
0	0		

C01:AU-V35LT1

LINEAR MATRIX 3 / 3

MATRIX SW			
OFF			

項目	設定内容	
R-G P	リニアマトリックスを調整します。	
R-G N		
R-B P		
R-B N		
G-R P		
G-R N		
G-B P		
G-B N		
B-R P		
B-R N		
B-G P		
B-G N		
MATRIX SW		マトリックス機能の有効/無効を切り替えます。

メニューは、条件によって操作ができないものがあります。制限事項について、下記の表でご確認ください。

○：操作可能、×：操作不可、△：条件付きで操作可

項目	[COLOR SETTING] > [MAIN]								
	[V-Log]		[SCENE1]	[SCENE2]	[SCENE3]	[SCENE4]	[SCENE5]	[SHADING]	
	[GRADING]が [SHADING] 以外するとき	[GRADING]が [SHADING] のとき						[GAMMA SELECT] が [V-Log] のとき	[GAMMA SELECT] が [BC GAMMA] のとき
R-G P	×	×	○	○	○	○	○	×	○
R-G N	×	×	○	○	○	○	○	×	○
R-B P	×	×	○	○	○	○	○	×	○
R-B N	×	×	○	○	○	○	○	×	○
G-R P	×	×	○	○	○	○	○	×	○
G-R N	×	×	○	○	○	○	○	×	○
G-B P	×	×	○	○	○	○	○	×	○
G-B N	×	×	○	○	○	○	○	×	○
B-R P	×	×	○	○	○	○	○	×	○
B-R N	×	×	○	○	○	○	○	×	○
B-G P	×	×	○	○	○	○	○	×	○
B-G N	×	×	○	○	○	○	○	×	○
MATRIX SW	×	×	○	○	○	○	○	×	○

COLOR CORRECTION

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1				
COLOR CORRECTION				1 / 5
COLOR CORRECT	SAT	PHASE		
R	0	0		
SAT R	PHASE R	SAT P1	PHASE P1	
0	0	0	0	
SAT P2	PHASE P2	SAT P3	PHASE P3	
0	0	0	0	

C01:AU-V35LT1				
COLOR CORRECTION				1 / 9
COLOR CORRECT	SAT	PHASE		
R	0	0		
SAT R	PHASE R			
0	0			
SAT P1	PHASE P1			
0	0			

C01:AU-V35LT1				
COLOR CORRECTION				2 / 5
SAT Y1	PHASE Y1	SAT P4	PHASE P4	
0	0	0	0	
SAT P5	PHASE P5	SAT P6	PHASE P6	
0	0	0	0	
SAT G	PHASE G	SAT P7	PHASE P7	
0	0	0	0	

C01:AU-V35LT1				
COLOR CORRECTION				2 / 9
SAT P2	PHASE P2			
0	0			
SAT P3	PHASE P3			
0	0			
SAT Y1	PHASE Y1			
0	0			

C01:AU-V35LT1				
COLOR CORRECTION				3 / 5
SAT P8	PHASE P8	SAT P9	PHASE P9	
0	0	0	0	
SAT Cy	PHASE Cy	SAT P10	PHASE P10	
0	0	0	0	
SAT P11	PHASE P11	SAT P12	PHASE P12	
0	0	0	0	

C01:AU-V35LT1				
COLOR CORRECTION				3 / 9
SAT P4	PHASE P4			
0	0			
SAT P5	PHASE P5			
0	0			
SAT P6	PHASE P6			
0	0			

C01:AU-V35LT1				
COLOR CORRECTION				4 / 5
SAT B	PHASE B	SAT P13	PHASE P13	
0	0	0	0	
SAT P14	PHASE P14	SAT P15	PHASE P15	
0	0	0	0	
SAT Mg	PHASE Mg	SAT P16	PHASE P16	
0	0	0	0	

C01:AU-V35LT1				
COLOR CORRECTION				4 / 9
SAT G	PHASE G			
0	0			
SAT P7	PHASE P7			
0	0			
SAT P8	PHASE P8			
0	0			

C01:AU-V35LT1				
COLOR CORRECTION				5 / 5
SAT P17	PHASE P17	SAT P18	PHASE P18	
0	0	0	0	
SW				
OFF				

C01:AU-V35LT1				
COLOR CORRECTION				5 / 9
SAT P9	PHASE P9			
0	0			
SAT Cy	PHASE Cy			
0	0			
SAT P10	PHASE P10			
0	0			

C01:AU-V35LT1				🔍
COLOR CORRECTION				6 / 9 ↶
SAT P11	PHASE P11			▲
0	0			
SAT P12	PHASE P12			▼
0	0			
SAT B	PHASE B			
0	0			

C01:AU-V35LT1				🔍
COLOR CORRECTION				7 / 9 ↶
SAT P13	PHASE P13			▲
0	0			
SAT P14	PHASE P14			▼
0	0			
SAT P15	PHASE P15			
0	0			

C01:AU-V35LT1				🔍
COLOR CORRECTION				8 / 9 ↶
SAT Mg	PHASE Mg			▲
0	0			
SAT P16	PHASE P16			▼
0	0			
SAT P17	PHASE P17			
0	0			

C01:AU-V35LT1				🔍
COLOR CORRECTION				9 / 9 ↶
SAT P18	PHASE P18			▲
0	0			
SW				▼
OFF				

項目	設定内容
COLOR CORRECT	補正する色成分を選択します。
SAT	[COLOR CORRECT]で選択した色成分の飽和度を補正します。
PHASE	[COLOR CORRECT]で選択した色成分の色相を補正します。
SAT R	赤の色飽和度を補正します。
PHASE R	赤の色相を補正します。
SAT P1	赤と「赤、黄間」の間の色飽和度を補正します。
PHASE P1	赤と「赤、黄間」の間の色相を補正します。
SAT P2	赤と黄の間の色飽和度を補正します。
PHASE P2	赤と黄の間の色相を補正します。
SAT P3	黄と「黄、赤間」の間の色飽和度を補正します。
PHASE P3	黄と「黄、赤間」の間の色相を補正します。
SAT YI	黄の色飽和度を補正します。
PHASE YI	黄の色相を補正します。
SAT P4	黄と「黄、緑間」の間の色飽和度を補正します。

項目	設定内容
PHASE P4	黄と「黄、緑間」の間の色相を補正します。
SAT P5	黄と緑の間の色飽和度を補正します。
PHASE P5	黄と緑の間の色相を補正します。
SAT P6	「黄、緑間」と緑の間の色飽和度を補正します。
PHASE P6	「黄、緑間」と緑の間の色相を補正します。
SAT G	緑の色飽和度を補正します。
PHASE G	緑の色相を補正します。
SAT P7	緑と「緑、シアン間」の間の色飽和度を補正します。
PHASE P7	緑と「緑、シアン間」の間の色相を補正します。
SAT P8	緑とシアンの間の色飽和度を補正します。
PHASE P8	緑とシアンの間の色相を補正します。
SAT P9	「緑、シアン間」とシアンの間の色飽和度を補正します。
PHASE P9	「緑、シアン間」とシアンの間の色相を補正します。
SAT Cy	シアンの色飽和度を補正します。
PHASE Cy	シアンの色相を補正します。
SAT P10	シアンと「シアン、青間」の間の色飽和度を補正します。
PHASE P10	シアンと「シアン、青間」の間色相を補正します。
SAT P11	シアンと青の間の色飽和度を補正します。
PHASE P11	シアンと青の間の色相を補正します。
SAT P12	「シアン、青間」と青の間の色飽和度を補正します。
PHASE P12	「シアン、青間」と青の間の色相を補正します。
SAT B	青の色飽和度を補正します。
PHASE B	青の色相を補正します。
SAT P13	青と「青、マゼンタ間」の間の色飽和度を補正します。
PHASE P13	青と「青、マゼンタ間」の間の色相を補正します。
SAT P14	青とマゼンタの間の色飽和度を補正します。
PHASE P14	青とマゼンタの間の色相を補正します。
SAT P15	「青、マゼンタ間」とマゼンタの間の色飽和度を補正します。
PHASE P15	「青、マゼンタ間」とマゼンタの間の色相を補正します。
SAT Mg	マゼンタの色飽和度を補正します。
PHASE Mg	マゼンタの色相を補正します。
SAT P16	マゼンタと「マゼンタ、赤間」の間の色飽和度を補正します。
PHASE P16	マゼンタと「マゼンタ、赤間」の間の色相を補正します。
SAT P17	マゼンタと赤の間の色飽和度を補正します。
PHASE P17	マゼンタと赤の間の色相を補正します。
SAT P18	「マゼンタ、赤間」と赤の間の色飽和度を補正します。
PHASE P18	「マゼンタ、赤間」と赤の間の色相を補正します。
SW	色補正機能の有効/無効を切り替えます。

メニューは、条件によって操作ができないものがあります。制限事項について、下記の表でご確認ください。

○：操作可能、×：操作不可、△：条件付きで操作可

項目	[COLOR SETTING] > [MAIN]								
	[V-Log]		[SCENE1]	[SCENE2]	[SCENE3]	[SCENE4]	[SCENE5]	[SHADING]	
	[GRADING]が [SHADING] 以外のとき	[GRADING]が [SHADING] のとき						[GAMMA SELECT] が [V-Log] のとき	[GAMMA SELECT] が「BC GAMMA」 のとき
COLOR CORRECT	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT R	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE R	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P1	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P1	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P2	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P2	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P3	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P3	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT Y1	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE Y1	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P4	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P4	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P5	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P5	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P6	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P6	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT G	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE G	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P7	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P7	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P8	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P8	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P9	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P9	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT Cy	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE Cy	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P10	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P10	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P11	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P11	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P12	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P12	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT B	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE B	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P13	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P13	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P14	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P14	×	×	○	○	○	○	○	×	○

項目	[COLOR SETTING] > [MAIN]								
	[V-Log]		[SCENE1]	[SCENE2]	[SCENE3]	[SCENE4]	[SCENE5]	[SHADING]	
	[GRADING]が [SHADING] 以外するとき	[GRADING]が [SHADING] のとき						[GAMMA SELECT] が [V-Log] のとき	[GAMMA SELECT] が [BC GAMMA] のとき
SAT P15	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P15	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT Mg	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE Mg	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P16	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P16	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P17	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P17	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SAT P18	×	×	○	○	○	○	○	×	○
PHASE P18	×	×	○	○	○	○	○	×	○
SW	×	×	○	○	○	○	○	×	○

FUNCTION

SYSTEM CAM INFO

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1			
SYSTEM CAM INFO 1 / 1			
FORMAT			
HD-CROP/23.97p			
FAN			
REC.A			
TALLY CONTROL	TALLY INPUT	TALLY SIGNAL	TALLY CONT MD
OFF	CAM1	OFF	SELECT

C01:AU-V35LT1			
SYSTEM CAM INFO 1 / 2			
FORMAT			
HD-CROP/23.97p			
FAN			
REC.A			
TALLY CONTROL	TALLY INPUT	TALLY SIGNAL	
OFF	CAM1	OFF	

C01:AU-V35LT1			
SYSTEM CAM INFO 2 / 2			
TALLY CONT MD			
SELECT			

項目	設定内容
FORMAT	カメラのフォーマットを表示します。
FAN	ファンの回転速度を選択します。
TALLY CONTROL	〈PREVIEW〉コネクタからのタリーの入力の有効/無効を切り替えます。 有効の場合、[TALLY INPUT]で選択したカメラ番号のカメラに対してタリーのON/OFFを通知します。
TALLY INPUT	[TALLY CONTROL]の設定が「ON」の場合、選択されたカメラ番号のカメラと接続しているときに、〈PREVIEW〉コネクタからのタリーの入力に応じて、カメラに対してタリーのON/OFFを通知します。
TALLY SIGNAL	〈PREVIEW〉コネクタのタリーの入力状態を表示します。 タリーの入力があるときには「ON」を表示し、タリーの入力がないときには「OFF」を表示します。
TALLY CONT MD	カメラへのタリーの通知方法について設定します。 SELECT [TALLY CONTROL]、[TALLY INPUT]の設定に従って、カメラにタリー通知を行います。 DIRECT 現在、本機と接続しているカメラに対してタリー通知を行います。 <ul style="list-style-type: none"> 〈PREVIEW〉コネクタからタリーの入力があり[TALLY CONTROL]が「ON」の状態、本機を他のカメラに接続した場合、接続切り替え前のカメラに対して、[TALLY CONTROL]は「OFF」になりませんので、ご注意ください。 またこの場合、新たに接続したカメラに対しては、[TALLY CONTROL]は「ON」に設定されます。

LENS SETTING

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1				1 / 1
LENS SETTING				1 / 1
CONNECT TYPE	A.IRIS TYPE	A.IRIS SPEED	A.IRIS WINDOW	
EF	LENS	10	NORM1	▲
A.IRIS PEAK/AVE	A.IRIS LEVEL			
30	50			
EF LENS IRIS MD	GRIP IRIS			▼
MANUAL	R.OPEN			

C01:AU-V35LT1				1 / 1
LENS SETTING				1 / 1
CONNECT TYPE	A.IRIS TYPE	A.IRIS SPEED		
EF	LENS	10		▲
A.IRIS WINDOW	A.IRIS PEAK/AVE	A.IRIS LEVEL		
NORM1	30	50		
EF LENS IRIS MD	GRIP IRIS			▼
MANUAL	R.OPEN			

項目	設定内容
CONNECT TYPE	接続するレンズのタイプを設定します。
A.IRIS TYPE	[CONNECT TYPE]が「B4」のとき、オートアイリスのスピードをコントロールする場所を設定します。
A.IRIS SPEED	[CONNECT TYPE]が「B4」で、[A.IRIS TYPE]が「CAM」のとき、オートアイリスのスピードを設定します。
A.IRIS WINDOW	オートアイリス検出ウィンドウを選択します。
A.IRIS PEAK/AVE	オートアイリスの基準に対するピークが占める割合を設定します。
A.IRIS LEVEL	オートアイリス動作時の目標値を設定します。
EF LENS IRIS MD	[CONNECT TYPE]で「EF」を選択したときのアイリス動作を設定します。
GRIP IRIS	グリップモジュールの[IRIS]ダイヤルの回転方向と絞り制御を設定します。

AUDIO LEVEL

Touchモード

Legacyモード

C01:AU-V35LT1			
AUDIO LEVEL 1 / 1			
LEVEL CH1	LEVEL CH2	LEVEL CH3	LEVEL CH4
AUTO	AUTO	AUTO	AUTO
VOL CH1	VOL CH2	VOL CH3	VOL CH4
70	70	70	70
LIMTER CH1	LIMTER CH2	LIMTER CH3	LIMTER CH4
OFF	OFF	OFF	OFF

C01:AU-V35LT1			
AUDIO LEVEL 1 / 2			
LEVEL CH1	LEVEL CH2		
AUTO	AUTO		
LEVEL CH3	LEVEL CH4		
AUTO	AUTO		
VOL CH1	VOL CH2		
70	70		

C01:AU-V35LT1			
AUDIO LEVEL 2 / 2			
VOL CH3	VOL CH4		
70	70		
LIMTER CH1	LIMTER CH2		
OFF	OFF		
LIMTER CH3	LIMTER CH4		
OFF	OFF		

項目	設定内容
LEVEL CH1	音声チャンネル1の録音レベル調整方法を、自動にするか手動にするかを設定します。
LEVEL CH2	音声チャンネル2の録音レベル調整方法を、自動にするか手動にするかを設定します。
LEVEL CH3	音声チャンネル3の録音レベル調整方法を、自動にするか手動にするかを設定します。
LEVEL CH4	音声チャンネル4の録音レベル調整方法を、自動にするか手動にするかを設定します。
VOL CH1	音声チャンネル1の録音レベル調整方法が「MANUAL」のとき、この項目で調整します。
VOL CH2	音声チャンネル2の録音レベル調整方法が「MANUAL」のとき、この項目で調整します。
VOL CH3	音声チャンネル3の録音レベル調整方法が「MANUAL」のとき、この項目で調整します。
VOL CH4	音声チャンネル4の録音レベル調整方法が「MANUAL」のとき、この項目で調整します。
LIMTER CH1	音声チャンネル1の録音レベル調整方法が「MANUAL」のとき、音声チャンネル1のリミッターの有効/無効を切り替えます。
LIMTER CH2	音声チャンネル2の録音レベル調整方法が「MANUAL」のとき、音声チャンネル2のリミッターの有効/無効を切り替えます。
LIMTER CH3	音声チャンネル3の録音レベル調整方法が「MANUAL」のとき、音声チャンネル3のリミッターの有効/無効を切り替えます。
LIMTER CH4	音声チャンネル4の録音レベル調整方法が「MANUAL」のとき、音声チャンネル4のリミッターの有効/無効を切り替えます。

AUDIO OUTPUT

Touchモード

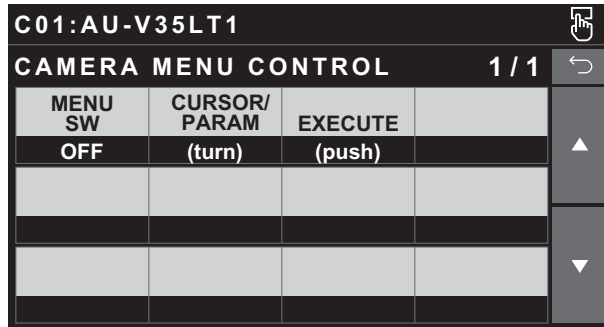
Legacyモード

C01:AU-V35LT1				☰	C01:AU-V35LT1				☰		
AUDIO OUTPUT				1 / 1	↶	AUDIO OUTPUT				1 / 1	↶
MONITOR CH	MONITOR SEL	MONITOR DELAY	MONITOR VOL		MONITOR CH	MONITOR SEL	MONITOR DELAY				
CH1/2	STRO1/2	OFF	70	▲	CH1/2	STRO1/2	OFF		▲		
					MONITOR VOL						
					70						
				▼					▼		

項目	設定内容
MONITOR CH	カメラ本体の〈PHONES〉端子から出力する音声のチャンネルを設定します。 連動してオーディオレベルメーターの表示チャンネルやオーディオボリュームのチャンネルも切り替わります。 ダイレクトボリュームコントロールの操作対象チャンネルとなります。
MONITOR SEL	カメラ本体の〈PHONES〉端子から出力する音声の形式 (モノラル、ステレオ、ミックス) を設定します。
MONITOR DELAY	カメラ本体の〈PHONES〉端子からの音声をモニター出力に合わせて遅延させるかどうかを設定します。
MONITOR VOL	カメラ本体の〈PHONES〉端子から出力する音声のレベルを調整します。

MAINTENANCE

CAMERA MENU CONTROL



項目	設定内容
MENU SW	メニューのON / OFFを行います。
CURSOR/PARAM	メニューのカーソル移動もしくは設定値変更の操作を行います。
EXECUTE	選択された処理を決定します。

ROP VOL/BUTTON

操作、設定方法については、取扱説明書の下記の項目をご覧ください。

➡ [ROP VOL/BUTTON]

IRIS LEVER SETTING

操作、設定方法については、取扱説明書の下記の項目をご覧ください。

➡ [IRIS LEVER SETTING]

ROP SETTING

操作、設定方法については、取扱説明書の下記の項目をご覧ください。

➡ [ROP SETTING]

ROP INITIALIZE

操作、設定方法については、取扱説明書の下記の項目をご覧ください。

➡ [ROP INITIALIZE]

ROP VERSION

操作、設定方法については、取扱説明書の下記の項目をご覧ください。

➡ [ROP VERSION]

SD CARD DATA SAVE

操作、設定方法については、取扱説明書の下記の項目をご覧ください。

➡ [SD CARD DATA SAVE]

SD CARD DATA LOAD

操作、設定方法については、取扱説明書の下記の項目をご覧ください。

➡ [SD CARD DATA LOAD]

SYSTEM

ROP IP SETTING

操作、設定方法については、取扱説明書の下記の項目をご覧ください。

➡ 「ROP IP SETTING」

CAM IP SEARCH

操作、設定方法については、取扱説明書の下記の項目をご覧ください。

➡ 「CAM IP SEARCH」

MANUAL IP SETTING

操作、設定方法については、取扱説明書の下記の項目をご覧ください。

➡ 「MANUAL IP SETTING」

CONNECT SETTING

操作、設定方法については、取扱説明書の下記の項目をご覧ください。

➡ 「CONNECT SETTING」

CAMERA AUTH SETTING

操作、設定方法については、取扱説明書の下記の項目をご覧ください。

➡ 「CAMERA AUTH SETTING」

ROP AUTH SETTING

操作、設定方法については、取扱説明書の下記の項目をご覧ください。

➡ 「ROP AUTH SETTING」

AW CONTROLLER LINK

操作、設定方法については、「バージョンアップによる機能追加」の下記の項目をご覧ください。

➡ 「AW-RP150との連携機能」

SWITCHER LINK

操作、設定方法については、「バージョンアップによる機能追加」の下記の項目をご覧ください。

➡ 「AV-HS6000/AV-UHS500との連携機能」